

るり色新聞

2022年7月
夏号



社会福祉法人
東方会



〒848-0035 伊万里市二里町大里乙3602-1
TEL.0955-29-8166 FAX.0955-29-8167

写 真:松浦市

表紙絵:ピシャッと利用者 松尾一也氏作

障害者支援施設 瑠璃光苑

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙403-1
TEL.0955-23-2767 FAX.0955-23-2736

- ◆ 施設入所 ◆ 生活介護(入所)
- ◆ 短期入所 ◆ 日中一時支援

デイサポート 瑠璃光苑

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙403-1
TEL.0955-20-4520 FAX.0955-20-4521

- ◆ 生活介護(通所)
- ◆ モーニングサポート(独自事業)

瑠璃光苑 ホームヘルプ事業

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙403-1
TEL.0955-29-8158 FAX.0955-20-4521

- ◆ 居宅介護 ◆ 重度訪問介護
- ◆ 同行援護 ◆ 移動支援事業
- ◆ 訪問介護

障害者就労支援センター

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙3609
TEL.0955-21-0358 FAX.0955-23-8780

- ◆ 就労継続支援B型 Jobセンター ピシャッと
- ◆ 就労移行支援 Jobセンター キリッと
- ◆ 生活介護(通所) Jobセンター シャキッと
- ◆ 就労定着支援 就労定着支援RuRi

グループホーム ビラ・ラズリ

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙3391-3
TEL.0955-21-0111 FAX.0955-21-0117

- ◆ 共同生活援助

グループホーム KITEN ショートステイ KITEN

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙3602-1
TEL.0955-25-8125 FAX.0955-22-7753

- ◆ 共同生活援助 ◆ 短期入所

総合相談センター

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙3602-1

パーソナルサポートセンター空(くう)

- ◆ 相談支援事業 指定一般・特定・児童
- TEL.0955-25-9975 FAX.0955-25-9191

瑠璃光苑(居宅介護支援)

- ◆ 介護保険・ケアマネジメント事業
- TEL.0955-29-8122 FAX.0955-25-9191

医王保育園

〒848-0035 伊万里市二里町大里乙401
TEL.0955-23-2337 FAX.0955-23-2407

- ◆ 認可保育所

ホームページ アドレス
<https://rurikouen.jp>



晋山式



5月7日 8日、広厳寺で晋山結制式が行われました。
晋山式(しんさんしき)とは、晋進む、山々お寺を意味し、『山に進む』というのはお寺に入る事を意味します。新しい住職がお寺に進み入り、御本尊をはじめ御開山様や数多の仏様、お祖師様や歴代の御住職に新任の挨拶をする儀式です。
結制とは、仏様が定められた制度に従って、修行僧を結集するという意味で、多くの和尚様が無事円成を願い、随喜(法要に参集)されました。住職になられた大宅洸仁和尚は、ご自身の決意と仏法を高らかに説き示されました。
この2日間でたくさんの方々が広厳寺にお祝いに集まりました。特に8日に行われた稚児行列では、地域の皆さまにも、かわいい子供たちや住職の姿を見て頂くことができました。



アユの放流

医王保育園



5月14日。前日までの雨が嘘のように気持ちよく晴れ渡った空の下、医王保育園の年長クラスの子ども達10名とその保護者が、有田川でのアユ放流体験に参加し、稚魚約3000匹を放流しました。

この行事は、二里町元気なまちづくり推進協議会が毎年行っていますが、医王保育園からの参加は今年が初めて!!

体験に参加した子ども達からは「アユが1年しか生きられないと知ってびっくりした」「アユの赤ちゃんを初めて見たけど、黒くて元気に泳いでいた」「ピチピチ動いていてびっくりしたけど、放流は楽しかった」「(稚魚たちが)元気に大きくなってほしい」などの感想が聞かれました。

今回の体験をきっかけに、きれいな川や海など自然を大切にしようという気持ちが増えてほしいなと思います。



花まつり 甘茶配り 医王保育園

4月8日は、お釈迦様の誕生日。それを記念し『花まつり』というお祝いを行います。現在使われている甘茶は、アジサイ科のヤマアジサイの変種で、「小甘茶(こあまちゃ)」から作られます。

入所

澄み渡った青空の下、甘茶配りが行われました。

今年は園児の来苑もあり、かわいい手から甘茶を受け取りました。今年の甘茶は甘くて飲みやすかったと、好評でした。

障害者就労支援センター

センターに、かわいい白象を担いだ子供たちがやってきました。玄関先で利用者の方々もお待ちかね！子供たちから甘茶を受け取ると、みなさんほっこりいい笑顔♡白象さんと写真を撮ったりと、利用者の方も仕事の合間の穏やかな時間となりました。



総合相談センターとは・・・

相談者それぞれのライフステージに合わせた相談業務を行っています。希望に沿った福祉サービスを利用し、充実した生活を送るための出発点となるのが相談支援です。ご本人や家族の方が抱えている困りごとや希望・課題などを一緒に考え、実現に向けて様々な情報提供を行いながら関係機関との連携・調整を図ります。

総合相談センター ● パーソナルサポートセンター 空(くう) ● 瑠璃光苑 居宅介護支援



瑠璃光苑 居宅介護支援

- 住み慣れた地域やご家庭で生活し続けるために介護保険サービス利用を支援します
- 介護を担われているご家族の不安や悩みの軽減を支援します



指定特定・指定障害児・指定一般相談支援 パーソナルサポートセンター 空(くう)

- 障害福祉サービスや相談支援を受けるための利用計画案・利用計画を作成します
- 適切な障害福祉サービスのご利用継続のための支援を行います





新人職員 紹介



たき ひろあき
入所 滝 弘明

昨年10月から入所で支援員をしています。初めての職場で学ぶことが多々ありますがよろしくお祈いします。



うめむら しの
障害者就労支援センター 梅村詩乃

初心を忘れず色々なことに挑戦し、これからも頑張っていこうと思います。



やまもと みさき
給食 山本美咲

今年4月より給食係に入職しました！調理は不慣れですが、頑張って美味しい料理を提供できるように努力します！！



こばやし むさし
障害者就労支援センター 小林武蔵

まだ、出来る事が少ない新人ですが、宜しくお願いします。



くぼ たともたか
入所 久保田友和

6年ぶりに戻ってきました。また、ゼロから頑張りますので、皆さんよろしくお祈いします！



やまぐち さおり
入所 山口沙織

4月より入所に入職しました。まずは利用者の方の顔と名前を覚えていこうと思います。よろしくお祈いします。



健康診断



5月26・27日の2日間で入居系サービス利用者職員との健康診断を行いました！

今年、健康診断は5月2泊3日の予定で、広島県から胸部レントゲン車・乳がん検診車・胃部レントゲン車・利用者胸部レントゲンのためのリフト付きレントゲン車の4台・職員13名で来所いただき、健康診断を実施しました。

毎年、利用者健康診断での胸部レントゲン車への乗降は、利用者1人に対し職員3〜4人体制で抱きかかえサポートしないといけない状況でした。長年の懸念事項で、利用者様はもちろん職員の負担と安全性に問題がありました。リフト付きの検診車があればいいのですが、なかなか見つからず困っていました。

無理を承知で広島県にある医療法人社団ヤマナ会様に連絡をしたところ、快く私たちにお役に立てればと協力していただけることになりました。遠方ということもあり、事前にオンラインにて打ち合わせを重ねました。リフト付き検診車は車いすタイプとストレッチャータイプがあり、抱えることもなく安全に受診することができました。当日の検診は予定していた時間より早く、スムーズに行うことができました、利用者も職員も笑顔で終える事ができました。

ご協力していただいたヤマナ会様ありがとうございました！
次回もよろしくお願ひします！



花見お茶会 & 散歩

デイサポート

うららかな春の陽気に誘われて、デイサポートでは苑周辺の散歩と地域交流相談スペース、だいきくSUNの見学を行いました。

敷地内には、満開の桜が咲いており、利用者からは、「今年も見事に咲いたね！」「淡いピンク色が綺麗かね！」等の声が聞かれ、季節の移ろいを肌で感じる事が出来ました。

だいきくSUNでは、日本各地の桜の名勝の動画視聴を行いながら、美味しいお茶とお菓子に舌鼓を打ちつつ、穏やかな時間を過ごすことができました。

散歩



つばめ

入所

今年も瑠璃光苑のつばめマンションに、つばめが来ました。

つばめマンションの由来は、中庭にたくさん、排泄物で地面が汚れない様に工夫したことで、まるでマンションのように見えることからです。

ひなも孵り、つばめ夫婦は一日中餌を探し飛び回っています。

つばめのさえずりに利用者も「かわいいね」「つばめの季節だね」等ニコニコ笑顔。

毎年訪れる何気ない風景ですが、利用者・職員共に癒されています。



KPT(ケプト)

ホームヘルプ

ホームヘルプでは昨年度沢山の研修に参加しましたが、その中で業務に取り入れられもっと仕事がやりやすくなるのではないかと考え、新しい取り組みとして【KPT】を始めました。

毎月の会議の中で活用していき、これからもより良いサービスを提供出来る様、継続して活用していきたいと思っています。



KPTとは…Keep・Problem・Tryの3つの頭文字をとって「KPT」、日本語で【ケプト】と呼びます。

【KPT】はシンプルな振り返りのフレームワークの一つで仕事やプロジェクトなどを対象に「Keep:良かったこと(今後も続けること)」「Problem:悪かったこと(今後はやめること)」を洗い出し分析した上で、具体的な改善策としての「Try:次に挑戦すること」を検討するという流れで行います。

New!

休憩室



今年の4月に、旧法人本部跡をリフォームした新しい休憩室が誕生しました！

男性・女性、どちらも広々として日当たりもよく、仕事の疲れをリフレッシュできる素敵な空間になっています。

レンジやケトルなどの電化製品、流し台、ご飯を食べるミニテーブル：5月にはテレビも仲間入りし、設備面でもとても充実しています♪使用ルールも決まり、皆で協力して気持ちのいい空間を作っています。

「広々として手足を広げて横になれる！」「風通しも良く、とても過ごしやすいよ！」など・・・とても好評です！

女性休憩室



男性休憩室



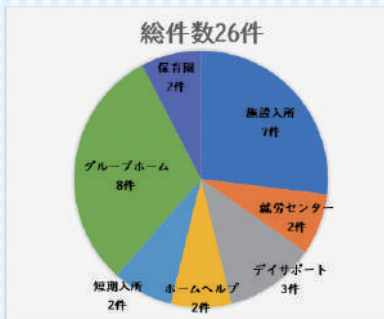
令和3年度 苦情報告

苦情解決委員会

東方会では各事業所に苦情受付窓口及び担当者を設置しております。サービス向上の為に皆様からのご意見を積極的に取り入れることが重要であると考え、日頃から利用者、ご家族と積極的にコミュニケーションを図るようになっています。その成果もあり、年々たくさんのご意見や要望を頂けるようになってきました。昨年度は1年間で東方会全体として苦情・意見・要望を計26件頂いております。

また苦情解決委員会では、年間を通して定期的に委員会を開催し、意見交換や課題解決に向けた話し合いを行っています。スタッフのスキルアップの為に全職員を対象とした苦情解決研修会も開催しています。

皆様から頂いたご意見をもとに、より良いサービスにつなげていきたいと考えております。今後も苦情、要望、意見などがございましたら、各サービスの苦情受付担当者をはじめ、スタッフへ遠慮なくご相談ください。



【苦情解決委員会】

- 相談支援 山浦奈々美・辻晶一朗
 障害者支援施設 太田黒育美・堀賢一・久富実来
 デイサポート 吉永久美子
 就労支援センター 蒲原憲彦・種田泰貴
 ホームヘルプサービス 峯恵子
 法人本部 田中真理子
 医王保育園 石部基子

スラローム 練習中♪



車椅子を操って、赤と白のピンが置かれたコースを前進・後進させて走り切る「スラローム」。

グループホームK-ITENで生活されている米田さん、毎週移動支援利用時に練習を行われています。

上下肢に重度の障害がある為、顎を使いミリ単位でジョイスティックをコントロールされます。

練習の成果もありメキメキと上達し、県のスポーツ大会では自己記録も大幅に更新され2分3秒を叩き出しました！

努力していることが実っている、これからも練習を続けタイムを縮めていきSAGA2024全国障害者スポーツ大会に向け頑張っていきたいと意気込まれています。



わたしの宝物

デイサポート利用 石井 由華さん



私の宝物は、GENERATIONSのぬいぐるみです。それはGENERATIONS、特にRYOTA君が大好きだからです。ぬいぐるみを見たり、触ったりすると、元気がもらえたり癒してもらえます。夜は一緒に寝ています😊

お悔み

- 瀬戸口 親義さん (居宅)
 古賀 千代乃さん (入所)
 菊池 千砂恵さん (入所)

ご冥福をお祈りいたします

発行：社会福祉法人東方会(理事長 大宅啓子)

編集：広報委員会(委員長：辻晶一朗)

- 池田彩香 石橋奈々 市川静代 郷 幸子
 土井啓司 中尾りほ 中村琴深 西村龍馬
 原喜実子 前川知香 峯 侑平 山口弥椰茄
 (以上、五十音順)

印刷：障害者就労支援センター ピシャット